【樹木の部屋】

サンゴバナ（キツネノマゴ科ジャスティシア属　Justicia carnea）

和名：サンゴバナ(珊瑚花)　別名：ジャコビニア、フラミンゴプランツ、

英名：Brazilian plume、 Flamingo flower、Water willow

シソ目　常緑小低木　原産地：南米

花言葉：華やかな恋、繊細な想い、揺れる心、他 花の色： ピンク、白、赤

← 写真-１ サンゴバナ
撮影日：2007 年 07 月 18 日
撮影場所：M 邸
(大和郡山市)にて
撮影者：M　さん

ご近所の友人から頂いた花で、鉢植えにしています。日本には、江戸末期に渡来したそうです。名前の由来は花姿が珊瑚のように見えるので、サンゴバナという名前がついたようです。茎の先端に穂状の円錐花序をつけ、唇形の花びらが噴水のように出て咲を咲かせ、花色は桃色と白花もあります。開花期は 5 月～10 月。

＜ちょっと一言＞

花色から、白花品種はホワイトフォーム(White form) 、
桃色花品種はフラミンゴプランツ(Flamingo plant)
とも呼ばれているそうです。